高感度、高速、高再現性!!

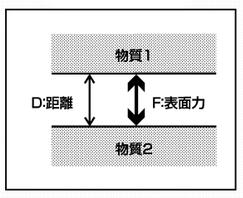
Action for innovation
ELIONIX
ナノテクノロジーの進化を支える

JASIS 2013
アジア最大規模の分析機器・科学機器の祭典
6ホール 6A-306

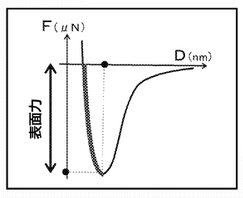
新製品

ESF-5000 表面力測定装置

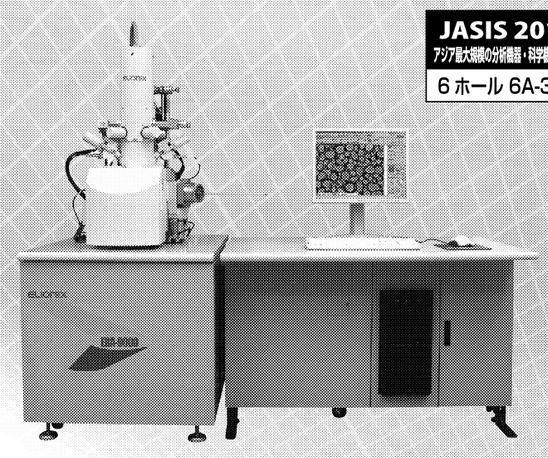
表面力とは、接触した2つの物質表面を引き離すために必要な力。



表面力の概念図

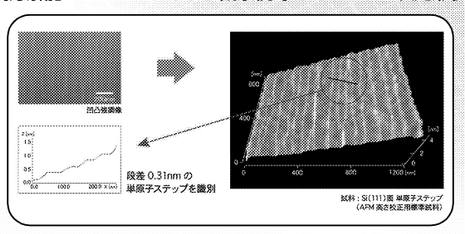


2つの物質表面の間に働く力と距離



ERA-9000 電子線三次元粗さ解析装置

超高分解能 SEM でありながら観察視野をそのまま三次元形状測定。



サブナノスケールの三次元観察

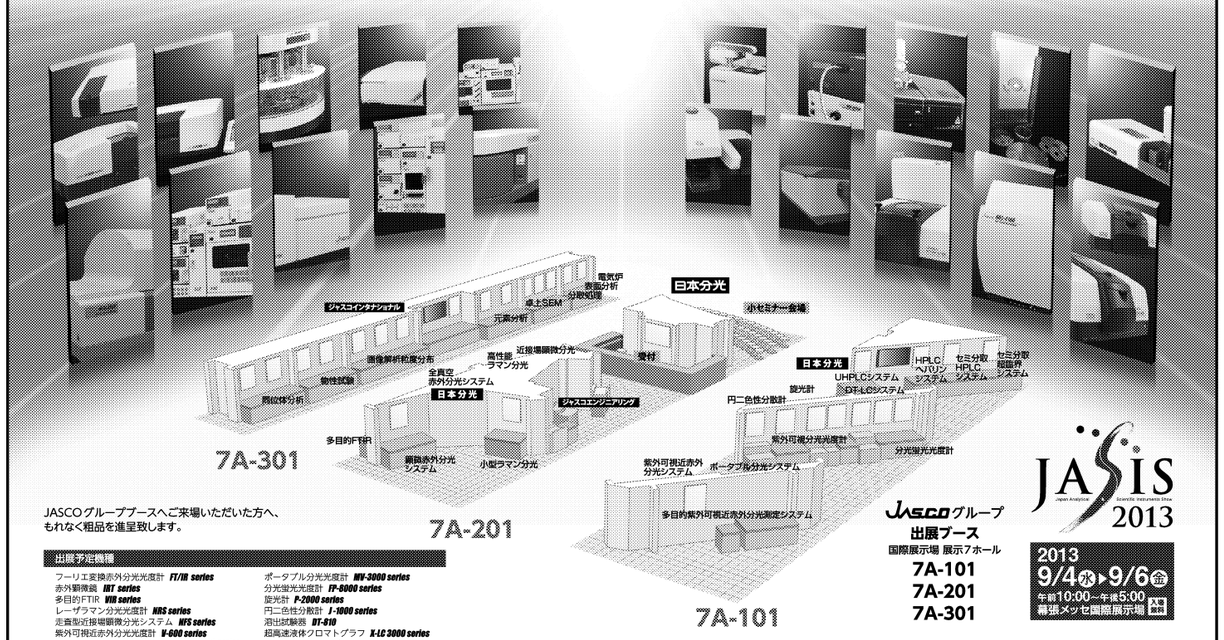
http://www.elionix.co.jp

株式会社 エリオニクス

[本社・ショールーム] 〒192-0063 東京都八王子市元横山町3-7-6 TEL.042-626-0611 FAX.042-626-6136
[ナノテクシステムセンター] 〒192-0012 東京都八王子市左入町279 TEL.042-692-0610 FAX.042-692-0690
[西日本営業所] 〒563-0025 大阪府池田市城南1-9-22 グリーンプラザ2F TEL.072-754-6999 FAX.072-754-6990

JASCO Corporation

最新のデモンストレーション、
最新のアプリケーションを体感してください。



JASCOグループブースへご来場いただいた方へ、
もれなく粗品を進呈致します。

JASCOグループ
出展ブース
国際展示場 展示7ホール
7A-101
7A-201
7A-301

JASIS 2013
2013
9/4(水)▸9/6(金)
午前10:00〜午後5:00
幕張メッセ国際展示場

出展予定機種

フーリエ変換赤外分光光度計 FT/IR series
赤外顕微鏡 IRT series
多目的FTIR VIR series
レーザラマン分光光度計 NRS series
走査型近接場顕微分光システム NFS series
紫外可視近赤外分光光度計 V-600 series
顕微紫外可視近赤外分光光度計 MSV-5000 series
ハイスペック分光光度計 V-7000 series
多目的分光測定システム VECTRO-1000
ポータブル分光光度計 NIV-3000 series
分光蛍光光度計 FP-8000 series
旋光計 P-2000 series
円二色性分散計 J-1000 series
溶出試験器 DT-610
超高速液体クロマトグラフ X-LC 3000 series
高速液体クロマトグラフ LC-2000 series
超臨界流体システム SCF series
各種付属品

新技術説明会／ブース内小セミナーのご案内

新技術説明会　第一会場　アパホテル&リゾート＜東京ベイ幕張＞2階（A会場）

9/4	11：10〜11：35	A-4	最新のラマンとFTIRのシナジー効果!! 〜分析目的に合わせたソリューションの提案〜
9/4	15：50〜16：15	A-5	液クロトラブル未然に防ぐほんの少しの工夫&注意 〜HPLC入門編〜
9/5	13：20〜14：10	A-11	対決!! 測れない先端素材×分光光度計&分光蛍光光度計 〜豊富な測定例に基づいたユニークな解決法の提案〜
9/5	15：10〜15：35	A-1	これだけは押さえたい！UV/Vis/NIR分光光度計を用いた固体材料の正しい測定法
9/6	11：50〜12：15	A-4	こんな時どうする!! 〜液クロにおけるトラブルシューティング Part 1〜
9/6	13：20〜14：10	A-10	FTIRとラマンの最前線!! 正しい結果のための最新の測定・解析テクニック 〜ダイヤモンドATR、イメージング、解析ソフト〜
9/6	14：30〜14：55	A-4	原因は何だろう!! 〜液クロにおけるトラブルシューティング Part 2〜

ブース内小セミナー（毎日）

11：00〜 ここで見える! 究極の卓上SEM登場!!
11：30〜 UV/Vis/NIR分光光度計で正しいスペクトルを測定するためのちょっとしたコツ
13：00〜 分取クロマトグラフィーにおけるクロマトグラフィーデーターシステムの新たな提案
13：30〜 ここまで出来る! 卓上NMRのご紹介!!
14：00〜 誰もが使い易い最新のレーザラマン分光光度計!!
14：30〜 最新のFTIR、赤外顕微鏡、ダイヤモンドATR!!
15：00〜 どこまで使えるの? 超臨界流体クロマトグラフィーの分離
15：30〜 顕微FTIRによる失敗しない異物分析! 測定法の選択と前処理ツール・テクニック
16：00〜 UV/Vis/NIR分光システム 〜用途に合わせたシステムをカスタムメイドでご提案

ブース内デモンストレーション

●フーリエ変換赤外分光光度計　その場で実演!高速赤外イメージング測定
●レーザラマン分光光度計　測定アシスト機能による快適な操作性の実演
●超高速液体クロマトグラフ　超高速液体クロマトグラフィーによる高速分析の実演

日本分光の最新情報はこちらから http://www.jasco.co.jp

光と技術で未来を見つめる
日本分光
日本分光株式会社
〒192-8537 東京都八王子市石川町2967-5
TEL 042(646)4111(代)
FAX 042(646)4120

北海道S·C 011(741)5285　神奈川S·C 045(989)1711
北日本S·C 022(748)1040　名古屋S·C 052(452)2671
筑波S·C 029(857)5721　大阪S·C 06(6312)9173
東京S·C 03(3294)0341　広島S·C 082(238)4011
西東京S·C 042(646)7001　九州S·C 092(588)1931

ISO 14001 JSR EMS JIS Q 14001 登録番号 JQA0324 本社・工場
ISO 9001 JQA-0777 本社・工場 JIS Q 9001

JASCO
JASCOは日本分光株式会社の登録商標です。
本広告に記載されている装置の外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

メディカルイノベーションゾーン　テーマ講演

9月4日(水)	10:45〜11:45	基調講演1	「再生医療の実用化・産業化に向けて」 経済産業省 産業政策課 生物化学産業課長 江崎 禎英 氏
	11:45〜12:45	基調講演2	「質量分析イメージングの先端診断への可能性」 浜松医科大学 解剖学講座 教授 瀬藤 光利 氏
9月5日(木)	12:30〜13:30	基調講演3	「Translating Analytical Technology to Enable the Future of Personalized Medicine.」 President, Milestone Development Services Dr. Mike Lee
9月6日(金)	10:30〜11:30	基調講演4	「経済産業省における医療機器産業政策について」 経済産業省 商務情報政策局 医療・福祉機器産業室長 覺道 崇文 氏
	11:30〜12:30	基調講演5	「がんの代謝：先端質量分析によるブレイクスルー」 慶應義塾大学 医学部 教授 末松 誠 氏
	12:30〜13:30	基調講演6	「質量分析器具を用いたプロテオーム診断の臨床応用 - 循環器疾患を中心に」 東京大学大学院 医学系研究科 循環内科・ユビキタス予防医学講座 准教授 鈴木 亨 氏

JASIS2013
9月4日―6日　幕張メッセ

メディカルイノベーションゾーン　9月5日開催パネルディスカッション

「医療機器産業の動向と新しい先端診断ビジネスの可能性」(10:20-12:30)

座長講演	「医薬品開発と先端診断技術の役割」(20分) モノリスインキュベーション代表 諸岡 晃 氏
パネラー講演1	「医療機器産業の過去と将来」(20分) 財団法人 医療機器センター 医療機器産業研究所 主任研究 中野 壮陛 氏
パネラー講演2	「分析機器を利用した早期医療診断装置の開発」(20分) 東京工業大学 大学院生命理工学研究科 生物プロセス専攻 特任教授 河野 雅弘 氏
パネラー講演3	「コンパニオン診断の現状と展望」(20分) シスメックス株式会社 事業戦略本部 部長 辻本 研二 氏
パネラー講演4	「大学発技術産業化の問題点」(20分) 大阪大学 産学連携本部 特任教授 岩瀬 壽 氏
パネルディスカション	上記5名の先生によるパネルディスカッション

新設企画と見どころ

メディカルイノベーションゾーン

分析市場から先端診断市場へ

JASISのさらなる新しい取り組みは展示場5ホール奥に設置される「メディカルイノベーションゾーン」だ。濱崎事務局長は「今回の見どころの一つが新設したこの特別企画ゾーン。ここでの基調講演やパネルディスカッション、出展企業講演を目的として3日間で3000人の来場者増につながる効果があるのではないか」と語る。

特別企画は分析市場から先端診断市場へのビジネス展開を考えるというもの。4日10時45分からの経済産業省産業政策課江崎禎英生物化学産業課長による「再生医療の実用化・産業化に向けて」を皮切りに、浜松医科大学解剖学講座の瀬藤光利教授による「質量分イメージングの先端診断への可能性」、経済産業省商務情報政策局覺道崇文医療・福祉機器産業室長の「経済産業省における医療機器産業政策について」など、会期中3日間に6テーマの基調講演が行われる。

5日10時20分からは座長にモノリスインキュベーションの諸岡晃代表を迎え、「医療機器産業の動向と新しい先端診断ビジネスの可能性」と題したパネルディスカッションを開催する。

また、出展企業による講演「アライアンスプレゼンテーション」がM―A会場、M―B会場で、3日間にわたって24講演行われる。近未来先端診断市場への参入を計画する企業、大学、公的機関、海外企業などが想定される問題点や解決策を討議する場となる。聴講料は無料で定員は各講演50人。

このほか、毎回恒例の「JASISコンファレンス」でも関連のイベントとして、U・S・シンポジウムで「生体及び合成高分子分析と診断における質量分析法の応用」、インターナショナルテクニカルフォーラム2013で「分析市場から先端診断市場へのビジネス展開」などが行われる。

新技術説明会

過去最高の参加社数

JASISの特徴は製品展示に加えて、講演会やセミナー、シンポジウムが充実しているということ。その中核となるのが、出展するメーカー各社が新製品や分析法を紹介する「新技術説明会」である。

今回は、これまでの過去最高だった昨年の94社を上回る100社が参加。またテーマも過去最高だった昨年の337テーマを上回る343テーマとなった。参加者も増加するだろう。前回は総来場者の約67%となる1万5422人が参加したが、テーマの増加に伴って、参加者も増加するはずだ。

主催者側によれば、今回の新技術説明会の傾向で注目すべき点は機種別ではX線応用装置に関する発表件数が昨年の22件から32件と増加している点だという。増加分は「蛍光X線分析装置」が2件増、「X線回折装置」が1件増、どちらにも分類できない「その他」の分野が7件増となっている。

また、分析の対象としては「創薬・製薬」に関する発表が昨年の140件から202件と大幅に増加している点も挙げている。メディカルイノベーションゾーンの設置も関係しているようだ。

（次ページに続く）

Ecologically Clean
ORGANO

人と地球のために。オルガノは、水がもつ可能性と向き合い、
クリーンで快適な未来を育むお手伝いをしています。

水が活きる。水で変える。オルガノ

プラント事業（水処理装置製造・販売）	ソリューション事業（納入装置メンテナンス・運転管理）	機能商品事業（標準装置／水処理薬品／食品加工材 製造・販売）
超純水・純水製造システム／排水処理システム／有価物回収システム／上下水道関連システム 他	装置メンテナンス／運転管理／処理水供給／遠隔監視 他	標準型水処理装置／機能水製造装置／冷却水処理剤／ボイラ処理剤／食品添加剤 他

オルガノ株式会社　〒136-8631 東京都江東区新砂1丁目2番8号 TEL(03)5635-5100 FAX(03)3699-7030　www.organo.co.jp